

区 の 紹 介

多摩区は、北側に多摩川が流れ、南部には多摩丘陵が広がる水と緑にあふれた街です。

1972年4月に川崎市が政令指定都市に移行したことに伴って誕生しました。1982年7月には、多摩区の西部が麻生区として区分され、現在に至っています。

かつては「多摩川梨」の栽培で知られるように農村地帯としての景観を多く残していましたが、都心への交通手段などに恵まれている事もあって、大規模な宅地開発などが進みました。

また、多摩区には多くの緑があり、とくに生田緑地には約120haの広大な緑の中に文化・教育施設が点在し、市民の憩いの場となっています。

さらに区内には、専修大学・明治大学・日本女子大学の3つの大学キャンパスが立地しており、約2万5千人の学生が集う若者のまちでもあります。



■ 多摩区のシンボルマーク



多摩区の「多」が、緑豊かな自然環境を表現する2羽の鳥にデザインされています。

自然との調和の中で、人間らしくのびのびと生活する区民と明日へ向けて飛躍する多摩区をシンボライズしたものです。

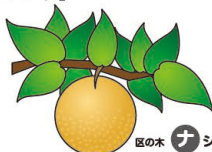
■ 多摩区の木・花

【多摩区の木】



区の木 ハナミズキ

ハナミズキ



区の木 ナシ

ナシ

【多摩区の花】



区の花 モモ

モモ



区の花 スミレ

スミレ



ピクニックタウン多摩区

ピクニックタウン多摩区とは、森・川・原っぱ・農地など、多摩区の豊かな自然環境を活かして、ゆるゆると、時には元気いっぱいピクニックを楽しむまちづくりのことで。

「ピクニック」を通じて、様々な年代の人たちがつながり、「このまちに住みたい・住み続けたい」と思う人を増やし、まちの活性化につなげることを目的としています。

発行年月：2019年2月

※本ガイドマップに含まれる情報は特に注記等が無い限りは、2019年1月現在の情報です。

発行：多摩区役所地域振興課

協力・編集：多摩区観光協会

〒214-8570 川崎市多摩区登戸1775-1

TEL 044-935-3239 FAX 044-935-3391

制作・地図調整：株式会社エアロ・フォト・センター

制作協力：株式会社タウンニュース社

